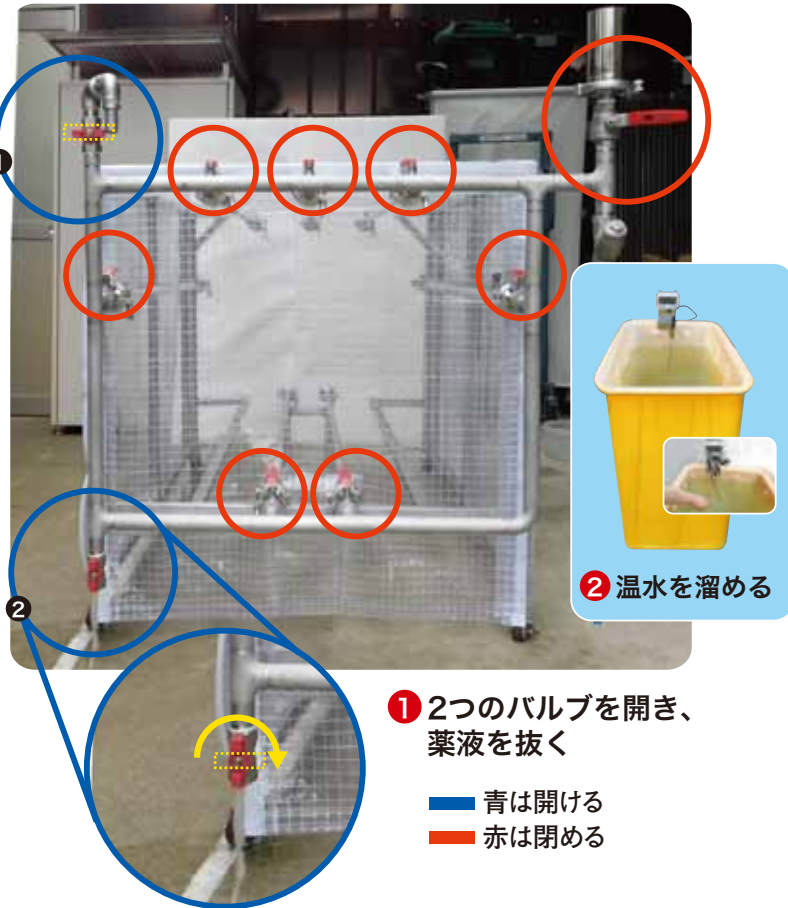


ユラックス 使用前 マニュアル

■ 除菌剤 (N20) の排除と湯溜



① 2つのバルブを開き、薬液を抜く

■ 青は開ける
■ 赤は閉める

■ カバーシートの取り付け



③ カバーシートの取り付け

■ ストレッチャーのチェックと洗浄



④ 金具のゆるみ確認 ⑤ キャスター動作確認 ⑥ 保護マット洗浄・装着 ⑦ シートベルト着用

※向きに注意
(反対にするとケガの恐れ有り)

■ 7本の配管チェックと指示金具の確認



⑧ クランプ・パッキンの取り付け



⑩ ノズル向き確認 (シールと向きが合っているか)



⑨ ノズル数確認 (シールと数が合っているか) ⑪ 金具ゆるみ確認

■ ポンプの洗浄・確認・装着



⑫ ポンプ洗浄・温水タンクへ投入

⑬ タイマー準備 ※防水に注意

⑭ 動作確認・試運転



■ 水中ポンプの洗浄・確認・装着



⑮ ヘッダー内泡取り時



⑰ シャワー配管の泡取り

⑮ ヘッダー内の泡取り ⑯ 泡取りのためのバルブ開閉 ⑰ シャワー配管の泡取り
⑱ シャワー水圧・量・向き確認 ⑲ 温水タンク適温確認 ⑳ バスタオルを必要枚数用意
※手で必ず確認

ユラックス 作業終了 マニュアル

■使用中の注意事項

- 1 温水の量に気をつける（温水タンクに液量が少なくなるとシャワーができなくなります）
- 2 毎回タイマー起動を行う前に、一度温水温度を確認する
- 3 5分以上の待ち時間が発生した際には、温水タンクの温度を今一度確認し、作業を行う



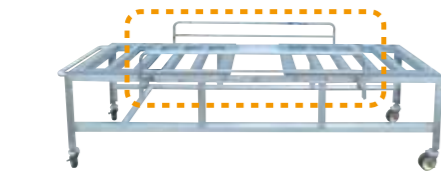
- 4 温水は設定温度以上の温度を投入しない（冷水とお湯を掛け合わせるのはNG）
- 5 水中ポンプのタイマー ON OFF スイッチに水がかからない様に防水処置を施す



- 6 ストレッチャーはその都度ストッパーを掛ける
- 7 ストレッチャーは確実にシートベルトを締めてサイドレールを装着する



- 8 バスタオルを使用し、首付近にカバーシートが直接接触しないように作業をする



- 9 常時排水処理能力以上のシャワー噴射は行わない（排水処理能力が低いと浴室内に水が溜まります）

■カバー・ストレッチャーの洗浄



- 3 保護マットを洗浄し、陰干し



- 4 ストレッチャーの洗浄と乾燥
シートベルトの洗浄と乾燥

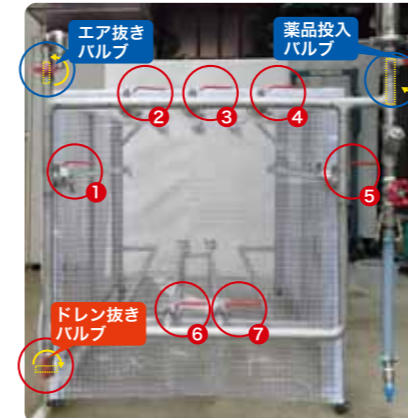


- 1 カバー・器具の洗浄
- 2 カバーを取り外し陰干し

■フレーム・配管・ポンプの洗浄



- 5 管内をブラシで洗浄



■ 青は開ける ■ 赤は閉める



- 7 中性除菌洗浄剤で希釈液を作る

- 8 各バルブを開閉し、薬液を投入する



- 3 ネジ山に注意して慎重にノズルを取り付ける

- 4 数日ポンプを使用しない場合N20の50倍希釈液に浸して保管（使用前には泡が切れるまで洗浄）



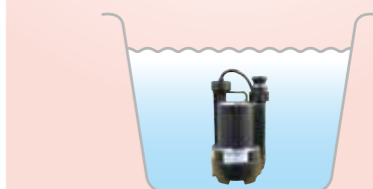
- 6 水洗い後はフタを戻さず乾燥

- 9 希釈液N20はゆっくり投入する
- 10 全バルブを閉め密閉する



- 11 水中ポンプを洗浄する

- 12 ポンプを逆さにして水抜きし、乾燥させる



週1回マニュアル

- 1 1週間以上薬液を溜める際には週に1度は薬液を交換する

- 2 シャワーノズルを取り外し細部専用ブラシで洗浄する



- 3 ネジ山に注意して慎重にノズルを取り付ける

- 4 数日ポンプを使用しない場合N20の50倍希釈液に浸して保管（使用前には泡が切れるまで洗浄）